

様式第2号（第5条関係）

平成25年11月11日

政 務 調 査 報 告 書

栗山町議会議員 鵜 川 和 彦 様

栗山町議会議員

大平 逸男

このたび、政務活動のため出張しましたので次のとおり報告します。

日時	平成 25 年 10 月 17 日
視察先	京極町給食センター
調査事項	給食センターの業務委託
対応者	京極町教育委員会 教育長 高橋武志 学務課長 原田 圭子
1 視察目的 2 視察内容	給食センターの業務委託（受託方式） 給食センターは、京極町・喜茂別町がともに昭和 46 年の設置で老朽化が進んでいた。 平成 15 年に胆振広域連合（7 町村）による検討協議会が設置され検討が進められたが、最終的には、京極町・喜茂別町以外の町村は、それぞれ単独での設置が決まった。喜茂別町は、当初から単独での意向はなかったもので、京極町・喜茂別での新設の合意が平成 22 年 5 月になされた。設置位置は、京極中学校の東側に併設され平成 25 年 5 月より供用開始されていた。 運用方式は、喜茂別町が京極町に委託する方式がとられている。また、業務については、1 部民間に委託している。 負担割合は、両町ともに小学校 2 校、中学校 1 校であるが児童生徒数に違いがあり、平成 25 年度学校基本調査の給食数を基に按分された。以降の運営費についても年度当初の児童生徒数により決められ、毎年変動する。ドライシステムが採用され、衛生的で素晴らしいものでした。 また、施設は、オール電化・ 栗山町も、由仁町との広域での設置が検討されているが、現施設は、老朽化も進んでおり、衛生面からも早急に検討する時期に来ていると感じました 。
3 考察	

日時	平成 25 年 10 月 18 日
視察先	黒松内町
調査事項	農村や自然の環境を生かした地域づくり
対応者	企画調整課 桜井純一
1 視察目的	子育て支援低家賃住宅整備事業
2 視察内容	目的の低家賃住宅は、黒松内の白井川地区にあり、この地区は平成 21 年に黒松内振動が開通し、また、白井川小学校では、山村留学の受け入れなど行ったが、人口の減少が止まらず、地域別人口での世帯人数は 1.87 人と最も低く、55 歳以上の人口が 7 割と、少子高齢化と過疎化が顕著な地域だ。 そこで、子育て世代による定住・移住の促進を図り、地域の活性化を目的としている。また、高気密・高断熱で快適な北方型住宅仕様の住宅を整備し地元業者の高レベルの住宅建築の P R と、地域経済の波及効果を期待している。 入居条件は、別紙添付のとおりです。
3 考察	本町においても、少子高齢化は、深刻な問題であり公営住宅も大事な政策ではあるが、人口の減少策を真剣に考える時期に来ていることを痛感しました。